

記載例 建築物以外

不要な部分を消し
相模原市長とする

届出書

届出当日の日付

~~知事~~
相模原 市区町村長 殿

フリガナを付ける

年 月 日

フリガナ マルマルガス サガミ タロウ
発注者又は自主施工者の氏名(法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名) (株) ガス 相模 太郎
(郵便番号 xxxx-xxxx) 電話番号 xx-xxxx

住所 相模原市 区
(転居予定先) (郵便番号 -) 電話番号 -

個人の場合は氏名、法人の場合は商号又は名称及び代表者の氏名の記名がされ、カタカナで振り仮名が付けられていること。

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定により、日のとおり届け

1. 工事の概要

工事の名称 ガス管設置工事

町名、大字・字名、丁目、地番、筆に至るまで記載すること。
(地番、筆は代表でよい)

工事の場所 相模原市 区
工事の種類及び規模

個人の場合は本人の住所(転居する場合は転居予定先にも記載)、法人の場合は主たる営業所の所在地を記載。

建築物に係る解体工事 用途 -、階数 -、工事対象床面積の合計 - m²

建築物に係る新築又は増築の工事 用途 -、階数 -、工事対象床面積の合計 - m²

建築物に係る新築工事等であって新築又は増築の工事に該当しないもの

用途 -、階数 -、請負代金 - 万円

請負代金の額には消費税を含む

✓ 建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 請負代金 1600 万円
請負・自主施工の別: ✓ 請負 自主施工

2. 元請業者(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

フリガナ マルサンカクトボクコウギョウ ドボク タロウ
氏名(法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名) (株) 土木工業 土木 太郎
(郵便番号 -xxxx) 電話番号 -xxxx

フリガナを付ける

請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要。

住所 相模原市 x x 区

現場事務所が設置される場合は、現場事務所の住所、郵便番号、電話番号を併記。

許可番号(登録番号)

✓ 建設業の場合

建設業許可 国土交通 ✓大臣 知事 (特 -) 号 (土木 工業)

主任技術者(監理技術者)氏名 相模 一郎

建設業の場合は、業種の別、大臣又は知事のいずれかのチェックボックスへのチェックマーク、建設業許可番号、許可業種、主任技術者(監理技術者)の氏名を記載すること

解体工事業登録 - 知事 (-) 第 - 号

技術管理者氏名 -

3. 対象建設工事の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

- 年 - 月 - 日

元請業者から分別解体等の計画の内容(法第10条第1項に掲げる事項等)について説明を受けた日を記載。

4. 分別解体等の計画等

建築物に係る解体工事については別表1
建築物に係る新築工事等については別表2
建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3
により記載すること。

工事着手予定日は、届出受理日から7日後以降の日付を記載すること。

5. 工程の概要

- (工事着手予定日) - 年 - 月 - 日
- (工事完了予定日) - 年 - 月 - 日

(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。)

(注意)

- 欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。
- 記名押印に代えて、署名することができる。
- 届出書には、対象建設工事に係る建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

受付番号 -

分別解体等の計画等

①解体工事の場合はチェックマーク。鉄筋コンクリート造以外は「その他」欄に、アスファルト造など具体的に記載

②「その他」の場合は具体的に記載

③解体のみの場合は必要なし。

④築造年数を記載(新築工事の場合は空欄でよい。)

⑤工事現場の周囲の状況、騒音粉塵などの対策や安全確保の有無などについて記載

⑥調査結果：工作機械の設置場所、作業場所の状況
措置内容：作業場所の確保が十分でない場合は具体的な対策を記載。確保できている場合でも、作業場所について記載

⑦調査結果：搬出経路の状況、前面道路幅員、路面状況など
措置内容：搬出経路に障害物がある場合は具体的に方法を記載。支障ない場合はその旨を記載

⑧石綿含有ビニール床タイルは、特定建設資材に付着している場合と付着していない場合があります。

「フロン類使用機器」：業務用のエアコン(空調機器)及び冷凍・冷蔵機器であって、冷媒としてフロン類が使用されているもの。
※フロン類に関する問合せは、神奈川県大気水質課大気環境グループ(電話045-285-0854)へ

⑨「その他」は石綿含有材以外

⑩本体付属品とは、さく、照明設備、標識などをいう。

⑪解体工事の場合のみ記入。なお、記入する場合は、特定建設資材に限らず全ての重量を、記載すること(数量は整数表示)

工作物の構造 (解体工事のみ)	<input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他()		
工事の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 新築工事 <input type="checkbox"/> 維持・修繕工事 <input type="checkbox"/> 解体工事 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 水道 <input checked="" type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> その他()		
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)	<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート <input type="checkbox"/> コンクリート及び鉄から成る建設資材 <input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート <input type="checkbox"/> 木材		
工作物の状況	築年数 _____ 年 その他()		
工作物に関する調査の結果	周辺にある施設 <input checked="" type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 商業施設 <input checked="" type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> その他() 敷地境界との最短距離 約 <u>3</u> m その他(県道上交通量多し、民家が密集)		
工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容	作業場所	工作物に関する調査の結果 作業場所 <input type="checkbox"/> 十分 <input checked="" type="checkbox"/> 不十分 その他(工作機械の置き場所がない)	工事着手前に実施する措置の内容 <input checked="" type="checkbox"/> 隣接地を借用 <input checked="" type="checkbox"/> 道路占用許可済 <input checked="" type="checkbox"/> 道路使用許可済 <input checked="" type="checkbox"/> 交通整理員の常駐
	搬出経路	障害物 <input type="checkbox"/> 有() <input checked="" type="checkbox"/> 無 前面道路の幅員 約 <u>12</u> m 通学路 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 その他(現道上のため支障無し)	
	特定建設資材への付着物(解体・維持・修繕工事のみ)	<input type="checkbox"/> 有(<input type="checkbox"/> 飛散性石綿(吹付け石綿、石綿含有吹付けロックウール等) <input type="checkbox"/> 非飛散性石綿(石綿含有ビニール床タイル等) <input type="checkbox"/> その他()) <input type="checkbox"/> 無	
	その他(特定建設資材に付着していない、解体・維持・修繕時に発生する有害物質)	<input type="checkbox"/> 有(<input type="checkbox"/> 飛散性石綿(鉄骨等に吹付けられた石綿、石綿を含有する断熱材・保温材・耐火被覆材等) <input type="checkbox"/> 非飛散性石綿(屋根材・外装材・内装材・石綿含有ビニール床タイル等) <input type="checkbox"/> フロン類使用機器(業務用エアコン、業務用冷凍冷蔵機器等) <input type="checkbox"/> その他()) <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 沿道住民に工事の内容を広報、周知する
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法(解体工事のみ)
	①仮設	仮設工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
⑥その他	() その他の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用	
工事の工程の順序 (解体工事のみ)	<input type="checkbox"/> 上の工程における⑤→④→③の順序 <input type="checkbox"/> その他() その他の場合の理由()		
工作物に用いられた建設資材の量の見込み(解体工事のみ)	トン		
廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み(全工事)並びに特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分(維持・修繕・解体工事のみ)	種類	量の見込み
		<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート塊	10 トン
		<input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート塊	230 トン
		<input type="checkbox"/> 建設発生木材	トン
	(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他		
備考			

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。